

講義番号		授業科目名	スポーツマネジメント特論A		担当教員	小笠原 正志		
		英語授業科目名	Sport Management A		単 位	2	学 期	前期
対象年次	1・2年次		クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし							
テーマ・副題	スポーツ組織におけるマネジメントの基礎理論							
授 業 の 教育目的 ・ 目 標	スポーツマネジメントの基本となる理論や概念を理解するとともに、様々なスポーツの場面やスポーツ組織におけるマネジメントを考察することを目指す。							
授 業 の 理解度の 到達目標	スポーツマネジメントの成り立ちや基本的な理論を説明できること。							
授業キーワード	スポーツ組織， スポーツベネフィット， スポーツサービス， マネジメントスキル							
授業の内容	人とスポーツの関わり方や様々なスポーツ組織における事象を取り上げ、スポーツマネジメントの基本的な理論を踏まえ解説する。							
授業の方法	原則として、講義形式で行う。ただし、課題を提示して受講生による発表を求めることもある。							
授業展開	1．講義ガイダンス 2．スポーツマネジメントの概要 3．マネジメントの一般的理論 4．人とスポーツの関わりとマネジメント 5．スポーツとスポーツベネフィット 6．スポーツビジネスとマネジメント 7．製品としてのスポーツ 8．スポーツプロダクトの機能と構造 9．サービス業としてのスポーツ施設・組織（１） 10．サービス業としてのスポーツ施設・組織（２） 11．サービス業としてのスポーツ施設・組織（３） 12．スポーツ経営における組織マネジメント（１） 13．スポーツ経営における組織マネジメント（２） 14．スポーツ経営における組織マネジメント（３） 15．講義のまとめ							
成 績 評価方法	講義への参加意欲（20%）、課題への取り組み状況（20%）、期末試験として提示する課題レポート（60%）により総合的に評価する。							
成 績 評価基準	成績は、総合点で 80 点以上を A、79～70 点が B、69～60 点が C で単位認定とし、59 点以下を D とし、不合格とする。							
テキスト	畑 攻，小野里真弓 編著「基本・スポーツマネジメント」（大修館書店）（2017 年）							
参考図書	講義の際に適宜紹介する。							
準備学習に 必要な時 間、又はそ れに準じる 程度の具体 的な学習内 容	講義テキストを指示するので、各講義に関連する該当箇所を事前に読み、講義内容を理解できるようにする。							
学生への メッセージ	スポーツの競技経験はなくてもよいが、スポーツに興味のある学生が望ましい。講義への積極的な参加を期待する。							
オフィスアワー	水曜 2 時限、金曜 1 時限							
連 絡 先	電話番号	0270（32）1011			メールアドレス:	ogasawara@jobu.ac.jp		
人数制限	な し							

